

# 仙台発。ゼリーの名物を作り出そう

7月14日「ゼリーの街、仙台」のイベント開催

「ゼリーの街、仙台」をPRする初めてのイベントが2010年7月に開催される。

「第1回ゼリーの街、仙台ゼリーメニユーコンテスト2010」(仮)が7月14日、青葉区のホテル仙台プラザで行われる。主催は、ゼリーの街仙台推進協議会(事務局、ゼライス㈱ ㈱多賀城市、稲井謙一社長)。

当日は、デザート部門コンテスト審査会(本審査)のほか、プロのパティシエによるオリジナルスイーツの試食会、ゲスト審査員によるトーク・アトラクションなどを予定。

堅苦しいイメージの審査・発表会ではなく、まちづくり事業のキックオフパーティー、市民へのアピール機会としてのイメージで、催事を検討中だ。

このイベントの背景には、仙

台が「ゼリーの消費量が2年連続日本一」という総務省の家計調査結果がある。これは、仙台の気候や風習が、ゼリーを食べたり、贈答品にしたりする「ゼリー風土」を醸成したからではないかと推察されている。

仙台市内の飲食店やホテル、百貨店など12社はこのほど、「ゼリーの街仙台推進協議会」を設立。仙台・宮城においてゼリーを食べる文化を見直し、他の都市や県に新商品などの情報を発信、全国からの集客を伸ばす考えだ。

協議会事務局の今野政秋氏は「あのゼリーを食べるために仙台に行くというような商品を開発し、名物にしていきたい」と抱負を述べた。詳しくはホームページ、<http://www.jelly-sendai.com/>を